

# 平成 19 年度 全国学力・学習状況調査の結果概要

## 広島市立安西中学校

### 1 調査の目的

- (1) 全国的な義務教育の機会均等と水準向上のため、児童生徒の学力・学習状況を把握・分析することにより、教育の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会、学校等が全国的な状況との関係において、自らの教育の成果と課題を把握し、その改善を図る。

### 2 調査の実施日 平成 19 年 4 月 24 日 (火)

### 3 調査実施学校数 (公立学校) 等

区 分	調査実施校数 (校)			調査実施者数 (人)			
	国	県	市	国	県	市	学校
小学校第 6 学年	21,889	569	141	1,125,585	25,916	10,749	—
中学校第 3 学年	10,050	253	63	1,023,516	22,825	8,659	138

### 4 調査内容

#### (1) 教科に関する調査 (国語, 算数・数学)

##### 主として知識に関する問題 [A問題]

- ◇ 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容
- ◇ 実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能 など

##### 主として活用に関する問題 [B問題]

- ◇ 知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力
- ◇ 様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力など

#### (2) 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

##### 児童生徒に対する調査

- ◇ 学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査

##### 学校に対する調査

- ◇ 指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況及び体力・運動能力の全体的な状況等に関する調査

### 5 各教科の平均正答率

#### 【小学校】

国語								算数							
A問題				B問題				A問題				B問題			
国	県	市	学校	国	県	市	学校	国	県	市	学校	国	県	市	学校
81.7	83.3	82.8	—	62.0	65.0	65.0	—	82.1	84.7	84.2	—	63.6	65.0	65.7	—

#### 【中学校】

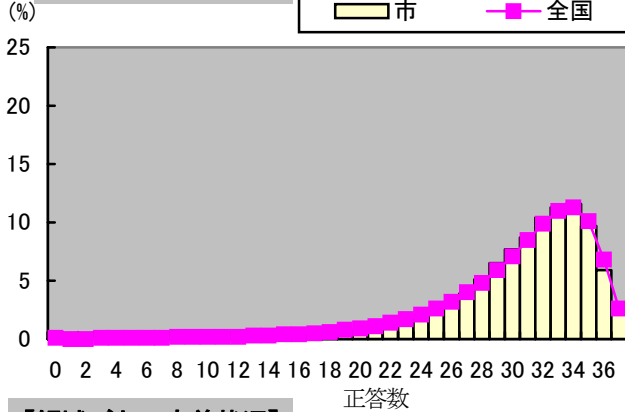
国語								数学							
A問題				B問題				A問題				B問題			
国	県	市	学校	国	県	市	学校	国	県	市	学校	国	県	市	学校
81.6	82.4	81.9	81.9	72.0	72.0	72.0	77.0	71.9	73.3	73.6	71.9	60.6	60.6	60.6	61.8

## 6 各教科の調査結果の概要

### 【中学校国語】

#### 国語 A

##### 【正答数の分布状況】



##### 【領域ごとの定着状況】

領域	平均正答率(%)		
	全国	市	学校
話すこと・聞くこと	90.1	90.4	92, 0
書くこと	73.4	73.6	71, 9
読むこと	80.6	80.8	83, 4
言語事項	80.3	80.4	79, 0

##### 【問題形式による定着状況】

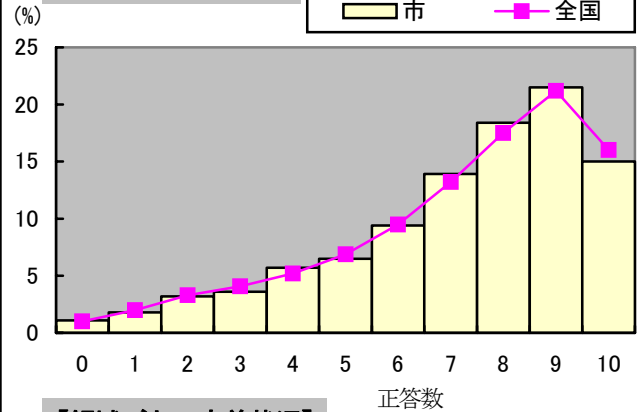
問題形式	平均正答率(%)		
	全国	市	学校
選択式	84.2	84.8	84, 4
短答式	79.3	78.9	79, 3
記述式	72.4	71.2	72, 5

#### 定着状況

- B問題の平均正答率の高さから、授業で毎時間取り組んでいる読むこと、書くことは力がついていることがわかる。
- 知識に関する部分は平均的で、漢字ノートなどをコツコツ続けている生徒の力は着実についていると思われる。

#### 国語 B

##### 【正答数の分布状況】



##### 【領域ごとの定着状況】

領域	平均正答率(%)		
	全国	市	学校
話すこと・聞くこと	81.3	81.3	85, 5
書くこと	64.4	64.4	68, 6
読むこと	70.6	70.8	76, 2
言語事項	68.5	68.7	73, 9

##### 【問題形式による定着状況】

問題形式	平均正答率(%)		
	全国	市	学校
選択式	79.3	79.3	84, 5
短答式	63.5	64.4	71, 4
記述式	64.4	64.4	68, 6

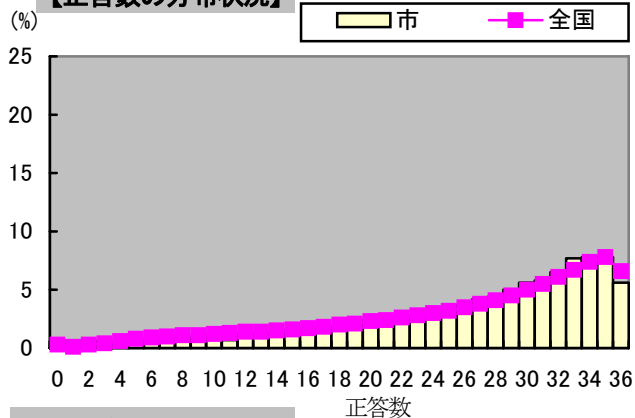
#### 課題

- 引き続き、読むこと・書くことについては、今の取り組みを大切にしていきたい。
- 言語に関する定着は評価に関わって達成感を持たせるような取り組みを図っていきたい。

【中学校数学】

数学A

【正答数の分布状況】



【領域ごとの定着状況】

領域	平均正答率(%)		
	全国	市	学校
数と式	74.4	76.6	73, 1
図形	75.5	77.2	76, 6
数量関係	65.9	66.9	66, 2

【問題形式による定着状況】

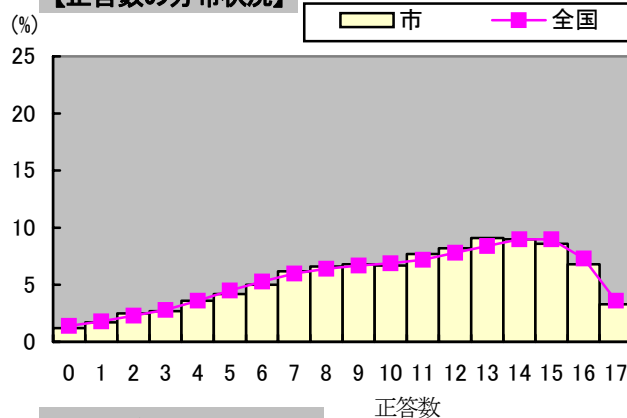
問題形式	平均正答率(%)		
	全国	市	学校
選択式	70.9	71.6	71, 1
短答式	73.0	75.6	76, 6
記述式	—	—	

定着状況

○A問題、B問題ともに定着しており、一定の成果を上げている。

数学B

【正答数の分布状況】



【領域ごとの定着状況】

領域	平均正答率(%)		
	全国	市	学校
数と式	48.2	48.4	53, 0
図形	53.1	52.0	49, 6
数量関係	67.9	68.0	69, 0

【問題形式による定着状況】

問題形式	平均正答率(%)		
	全国	市	学校
選択式	63.9	64.7	65, 7
短答式	74.2	74.1	74, 0
記述式	45.1	44.8	48, 4

課題

○日々の授業を生活に「活用」する観点からとらえ、展開していくように心がけたい。